

定員

**40名**  
程度

(最少催行人数:20名)

# 保育・学校教育現場において必要とされる

# ソーシャルワーク(福祉)の視点

こども虐待、いじめ、不登校などの課題が、いままも深刻な状況です。また、こういった課題まではいかなくても、気になるこどもや友人関係がうまくいかないこどもに出会う可能性が増えています。これらの課題の背景には、こどもの家庭を含む生活全体にさまざまな悩みが隠されている場合が多く、ソーシャルワーク(福祉)の視点が必要となります。保育・学校教育現場では、福祉専門職のスクールソーシャルワーカーが配置されている場合もありますが、十分ではありません。そのため、保育者、教員、スクールカウンセラーなどの他職種にも福祉の視点が必要となってきます。スクールソーシャルワーカーに加えて他専門職にも向けた研修会を企画しました。

講師 奈良教育大学学校教育講座兼こどもの学びと育ちセンター 准教授 厨子健一

対象 スクールソーシャルワーカー/保育者/教員/スクールカウンセラー/  
スクールソーシャルワーカーとかかわりのある支援者

受講料 **2,000円(税込)/全3回分** ※事前振込(振込後のご返金は出来かねます)

第1回

**11/29** [土]

14:00～16:00

オンライン

保育・学校教育現場において必要となる  
ソーシャルワーク(福祉)の  
視点とは?

第2回

**1/31** [土]

14:00～16:00

オンライン

こどもの課題を  
ソーシャルワーク(福祉)の  
視点から見立てるとは?

第3回

**2/28** [土]

14:00～16:00

オンラインor対面

保育・学校教育現場における  
連携・協働(コラボレーション)  
とは?

※第3回の対面参加の方の定員は、最大20名(先着順)までとさせていただきます。

※第3回で対面参加をご希望の方には、申し込み締切後、

会場のご案内をさせていただきます。(開催:奈良国立大学機構の奈良カレッジ交流テラス)

⚠️ 受講の際にはインターネット環境・webカメラ・マイクが必要です。

**お申し込み方法**

右記QRコードからお申し込み下さい ▶



申込終了

申し込み期限:**2025年10月22日(水)**

お申し込みいただいた方には、申し込み締切後に登録メールアドレスにご連絡いたします。

※お申し込みの際の個人情報は、申し込み後の事務連絡、統計資料等の作成に使用いたします。



問い合わせ先

奈良教育大学 厨子健一

✉️ [zushi.kenichi.i4@cc.nara-edu.ac.jp](mailto:zushi.kenichi.i4@cc.nara-edu.ac.jp)